

## 日本の情報セキュリティ分野の発展と人材育成のために、MOOC提供サイト「gacco (ガッコ)」で「情報セキュリティ『超』入門」講座を開講

情報セキュリティ大学院大学は、NTTドコモ、NTTナレッジ・スクウェアが運営する大規模公開オンライン講座(MOOC<sup>\*1</sup>)提供サイト「gacco (ガッコ)<sup>\*2</sup>」(<http://gacco.org/>)において、NTTセキュアプラットフォーム研究所が制作協力した講座「情報セキュリティ『超』入門」を、2015年5月に開講を予定しています。

現在、gacco (ガッコ) サイト ([https://lms.gacco.org/courses/gacco/ga024/2015\\_05/about](https://lms.gacco.org/courses/gacco/ga024/2015_05/about)) にて受講者を募集しています。

### ■本講座の概要

本講座は、情報セキュリティの基礎技術となる暗号技術、システムやネットワークのセキュリティ技術、さらに、それらを取り巻く法制度まで情報セキュリティの全体を幅広く学べる入門講座です。実社会で問題となるサイバーセキュリティ事件を取り上げ、そこで使われる技術的な仕組みとその対処策を、デモンストレーションも交えて具体的に解説します。併せて、背景にある法制度上の課題について学びます。

本講座で幅広く情報セキュリティを理解することは、情報セキュリティの技術や法制度、管理手法を深く学習するための土台として役立つものです。

### ■講座開講の経緯

サイバー攻撃による被害やサイバーセキュリティ事件の影響が社会的に問題化するなど、情報セキュリティに関する脅威が多様化・高度化しています。一方で、現在、国内企業において、情報セキュリティに従事する技術者約26.5万人のうち、16万人が業務遂行に必要なスキルが十分でないといわれ、さらにその人数自体が8万人も不足しているといわれています。

そこでこのたび、日本国内の情報セキュリティ人材の育成や裾野拡大といった社会的な課題の解決のために、講座開設するものです。

今回、講座開設にあたっては、暗号・ネットワーク・システム技術、これらを使いこなす管理手法、さらには、法制度や倫理などを含む優れたカリキュラムを有する情報セキュリティ大学院大学と、大規模公開オンライン講座提供サイトgacco (ガッコ) を運営するNTTドコモ、NTTナレッジ・スクウェアが連携します。

また、教材の作成にあたっては、企業のエントリー向け教材としても活用が期待されることから、日々高度化するサイバー攻撃の現場を踏まえて、研究開発を推進しているNTTセキュアプラットフォーム研究所が協力します。

今後、本講座の提供を通じて、情報セキュリティ大学院大学、NTTドコモ、NTTナレッジ・スクウェア、NTTは、日本の情報セキュリティ分野の発展、人材育成に寄与していきます。

### ■講座の概要

- ① 募集開始：2014年11月7日
- ② 開講予定：2015年5月
- ③ 講座名：情報セキュリティ『超』入門
- ④ 担当講師：情報セキュリティ大学院大学 後藤厚宏、土井洋、佐藤直、大久保隆夫、湯浅壘道

### ◆問い合わせ先

NTTサービスイノベーション総合研究所  
企画部広報担当  
TEL 046-859-2032  
E-mail [randd@lab.ntt.co.jp](mailto:randd@lab.ntt.co.jp)  
URL <http://www.ntt.co.jp/news2014/1411/141107a.html>

\*1 MOOC: Massive Open Online Coursesの略。Web上で誰でも無料で参加可能な、大規模かつオープンな講義を提供し、修了者に対して修了証を発行する教育サービス。2012年より米国を中心として、主要大学および有名教授によるオープンオンライン講座として公開され、世界中から1500万人以上が受講しています。

\*2 gacco (ガッコ): 大学教授陣による本格的な講義を、誰もがPCやスマートフォン、タブレットによりオンラインで無料受講できるサイト。一般的な大学の講義と同様に受講期間を設け、一定の修了条件を満たすと修了証を発行。一部講座では、オンラインで学習した内容を基に対面で発展的な講義を行う「反転学習コース」を有料で提供。2014年12月現在、会員数は9万人を超え、今年度内に35講座を提供予定。